

オペラシティ クラシック講座 特別コンサート



岸本祐有乃 指揮 東京フィルハーモニー交響楽団

東京オペラシティビルにお勤めのみなさまのための「オペラシティクラシック講座」。今回は特別コンサートのご案内です。仕事終わりの素敵なひとときをご家族やお友達も誘ってお楽しみください。

【予定プログラム】 ※やむを得ず変更になる場合がございます。

モーツァルト: 歌劇「フィガロの結婚」序曲

スメタナ: 連作交響詩「わが祖国」より第2曲「モルダウ」

ドヴォルザーク: 交響曲第9番「新世界より」

【岸本祐有乃 きしもとゆりの】

幼少よりピアノ、作曲を学ぶ。科学者を目指し東京大学に入学後、同大学院博士課程在学中に一念発起し、東京藝術大学音楽学部指揮科へ入学。(財)ロームミュージックファンデーションの奨学生としてウィーン国立音楽大学指揮科へ入学。在学中、マリンスキー歌劇場、ウィーンフォルクスオーパー等各地で研鑽を積み、故サー・チャールズ・マッケラス氏、ネーメ・ヤルヴィ氏、アルフレッド・エシュベ氏らに師事。在欧中、欧州各地へ演奏ツアーを行い、各国メディアに高く評価される。また、バルトーク音楽祭では文化芸術に定評のある地元紙に批評家により「非常に的確に、効果的に、また表現力豊かで和声感に溢れる見事な指揮によりオーケストラをファンタスティックな演奏に導いた」と評された。カナダNAC交響楽団を指揮し、ピンカース・ズーカーマン氏に絶賛される。国内では東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団などを指揮。2015年スペイン・コルドバ国際指揮者コンクール第3位入賞、東京ソナーレピアノコンクール特別賞受賞。2011年より洗足学園音楽大学講師。



【東京フィルハーモニー交響楽団】

1911年創立。日本で最初に100年を迎えた、日本で最も古い歴史と伝統を誇るオーケストラ。約130名のメンバーをもち、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督にチョン・ミョンフン、首席指揮者にアンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者にミハイル・プレトニョフ、アソシエイト・コンダクターにチョン・ミンを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会、「平日の午後のコンサート」「休日の午後のコンサート」などクラシック音楽を広く普及させる自主公演の他、新国立劇場のレギュラーオーケストラとしてオペラ・バレエ演奏や『NHKニューイヤーオペラコンサート』『名曲アルバム』『東急ジルベスターコンサート』などの放送演奏により全国の音楽ファンに親しまれる存在として、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外の注目を集めている。



2019年 **5月15日(水)** **19:00**開演(18:00開場/20:00終演予定)

東京オペラシティ コンサートホール (東京オペラシティビル3階)

入場無料(要申込)

未就学児の入場はご遠慮ください。

【申込方法】

別紙申込書に必要事項ご記入のうえ、FAXでお申込みください。ご家族、お友達の申込みも可能です。

お問い合わせ: 東京オペラシティビル(業務部:土橋) TEL03-5353-0700

<主催>

東京オペラシティビル 株式会社 / 公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団 / 公益財団法人 東京オペラシティ文化財団